

講義シラバス

| | | | | | | | | | | |
|-----|------------|--------------|---|----------|----|----------|-----|------|----|----|
| 科目名 | 就職講座Ⅱ | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 30 | 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | コース | | | | 学年 | 2年生 | | | |
| 講師名 | 佐賀泉 | 講師 プロフィール | 札幌ベルエポック美容専門学校卒業トータルビューティ科エステコース卒業。7年間エステティシャンとして全国各地で活躍、技術責任者・店長を経験。退職後、教員として母校に戻り現在に至る。 | | | | | | | |

【授業を通じての到達目標】

将来像を明確化し、思考や価値観を具体的な言葉で相手に伝えられるようになる。自ら課題を見つけて積極的に取り組む姿勢(主体性)を習慣化し、行動できるようになる。

【学習内容】

就職活動についてのマナーを学び理解する。社会人として働くイメージをし、知識を増やし対応力を身に付ける。

【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具・就活ノート

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

| 日時 | 授業計画 | 日時 | 授業計画 |
|-------------|---|--|--|
| | 【到達目標】 | | 【到達目標】 |
| ① (4/16) | 内定後のマナーと事務手続き 内定後の企業とのやり取り(書類・電話・メール)の基本を学び、実践できるようになる。 【小テスト2点:お礼状作成】 | ⑨ (6/18) | 働き始めてからの生活設計 社会人としての生活を具体的にイメージし、自立の意識を高める。 【小テスト3点:ワークシート提出】 ★30分:ベルリンピックについて |
| ② (4/23) | 就活ルールと内定後の事務手続きについて(学生支援センター) 就職活動に必要な事務手続きの流れとルールを正確に理解し、実践できるようになる。 【小テスト2点:ワークシート提出】 キャリアサポートアンケート実施 ※全員必須 | ⑩ (6/25) | クレーム対応と謝罪術 謝罪の手紙の書き方と、お客様の心に寄り添う対応。クレーム対応の基本を学び、誠実な謝罪と対応ができるようになる。 【小テスト3点:ワークシート提出】 |
| ③ (4/30) | 自己PRと言語化ワーク:自分の強みを「美容」に繋げる 具体的なエピソードを用いて自分の価値観を言葉にし、自分の強みを具体的な言葉で相手に伝えられるようになる。 【小テスト3点:ワークシート、動画提出】 | ⑪ (7/2) | 地域清掃 学校周辺の清掃を通じた地域貢献と「気づき力」の養成。周囲の環境に目を向け、主体的に行動できる姿勢を身に付ける。 【小テスト3点:写真提出】 |
| ④ (5/14) | ビジネスマナー 現場で起こりうるシチュエーションでの立ち振る舞いを考える。社会人としてのマナーを理解し、状況に応じた対応ができるようになる。 【小テスト3点:ワークシート提出】 | ⑫ (7/9) | セルフプロデュース: SNSと発信のモラル プロとしての自己発信と、ネットリテラシーの再確認。ターゲットに合わせた情報発信の方法と、その責任を理解する。 【小テスト3点:POP提出】 |
| ⑤ (5/21) | 会社の組織と役割を理解する 店舗での上下関係や協力体制をシミュレーションする。組織の中で協力して働くことの重要性を理解する。 【小テスト3点:ワークシート提出】 | ⑬ (7/16) | 夏休みの過ごし方と課題の説明 夏休みの宿題説明。休み明けの定期試験(プレゼン)の準備。自分の将来のために夏休みの時間をどう使うか、計画を立てられるようになる。 【小テスト3点:計画シート提出】 |
| ⑥ (5/28) | 課題発見ワーク:クラスの「もっと良くする」を見つける 自ら課題を見つける視点を持ち、改善策を考えられるようになる。 【小テスト3点:ワークシート提出】 ★15分:ベルリンピックについて | ⑭ (8/20) | 定期試験(1):筆記テスト 前期の内容まとめ(20点)。前期に学んだマナーや知識を正しく理解し、記述できるようになる。 前半復習・プレゼンテーションの確認 【小テスト3点:プレゼンテーションシート提出】 |
| ⑦ (6/4) | 現場シミュレーション 社会人として働くイメージを持ち、現場での対応力を高める。 【小テスト3点:ワークシート提出】 ★30分:ベルリンピックについて | ⑮ (8/27) | 定期試験(2):プレゼンテーション 「私の将来像」についての発表(40点)自分の価値観と将来のビジョンを、具体的な言葉で相手に伝える発表を行う。1人3分 【小テスト3点:ワークシート提出】 |
| ⑧ (6/11) | 傾聴と提案の力をつける 相手の意図を読み取り、自分の考えを効果的に提案できるようになる。 【小テスト3点:ワークシート提出】 ★30分:ベルリンピックについて | 【成績評価の方法と基準】 | |
| | | ●小テスト40点/定期試験60点 | |
| | | ●評価 | |
| | | A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) | |
| | | E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) | |

【履修に当たっての心構え・留意点】

●評価方法

評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|-----|--------------------------|--------------|---|----------|----|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | タッチアップ & メイクテクニク | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 60 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | コース | | | | 学年 | 2年生 | | |
| 講師名 | 本田 麻美 西村 麻衣子 大友 梨愛 | 講師 プロフィール | 本田:美容部員として約10年勤務。その後ヘアメイク事務所に5年所属。現在フリーランスでヘアメイクアップアーティストとして活動中。 西村:年間1000名以上が来店するマイスタイルサロンラリュエの共同経営者/パーソナルカラーや顔タイプ診断等の理論をもとに「似合う×なりたい」を叶えるメイクの提案を行う。イメージコンサルティングに関する企業研修講師の実績も多数。 大友:美容部員として約7年間勤務。目元の印象をより根本から美しく整えるためアーティストへ転身。現在アーティスト兼メイクアップアーティストとして、目元の構造とバランスを活かしたメイク提案を行う。 | | | | | | |

【授業を通じての到達目標】

メイクアップの基礎知識を基に応用テクニクを(テーマに合ったメイクや年齢別のメイクテクニク)学び、セルフメイク・モデルへのメイクアップが出来るようになる
 テーマの意味を理解し、表現できるようになる。

【学習内容】

様々なコスメを使い、メイクの技術アップを目指す

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式・筆記用具・ノート

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

| 日時 | 授業計画 | 日時 | 授業計画 |
|-------------|---|---|--|
| ① (4/14) | 【到達目標】季節に合わせたカラーメイクができるようになる オリエンテーション・春のトレンドメイクを調べて相モデルでメイクを行う 小テスト2点 | ⑨ (6/16) | 【到達目標】色々な眉に対応出来るようになる 眉メイク～眉の種類と種類ごとの印象を学ぶ & 相モデルで実践 小テスト3点 |
| ② (4/21) | 【到達目標】相モデルに似合うカラーの方向性を見極められるようになる 肌の色素・質感から似合う色を知る & コスメカラーの見極め 小テスト2点 | ⑩ (6/23) | 【到達目標】骨格別に似合うチークのチークをのせられるようになる 相モデルの骨格を意識し似合うチークの色やのせ方を学ぶ 小テスト4点 |
| ③ (4/28) | 【到達目標】下地やファンデーションの質感や見せ方の違いがわかるようになる ベースメイクアイテム/下地の選び方、ファンデーションの種類と用途を学ぶ 小テスト2点 | ⑪ (6/30) | 【到達目標】様々なテクスチャーを体験し、イメージに合わせて表現できるようになる リップの色やテクスチャー違いでの見え方の違い、なりたいイメージへの寄せ方 小テスト3点 |
| ④ (5/12) | 【到達目標】骨格を踏まえたハイライトやシェーディングが表現できるようになる ハイライト・シェーディングの目的と顔の骨格を踏まえた効果的な使い方 小テスト2点 | ⑫ (7/7) | 【到達目標】相モデルに似合うメイクができるようになる 総まとめ/これまで学んだ知識を基にモデルに似合うメイクやカラーを設計し表現する 小テスト3点 |
| ⑤ (5/19) | 【到達目標】数値分析を踏まえて似合うメイクがわかるようになる 人の印象はどのように決まる? 顔パーツの数値分析から似合うを知る & メイクを設計する 小テスト2点 | ⑬ (7/14) | 【到達目標】定期試験に向けてわからない事を無くす 定期試験対策授業 小テスト3点 |
| ⑥ (5/26) | 【到達目標】印象的な目元を表現できるようになる アイシャドウ・ビューラー・マスカラ・アイラインで印象的な目元に仕上げる 小テスト3点 | ⑭ (8/18) | 【到達目標】定期試験に向けてわからない事をなくす 定期試験対策授業 小テスト4点 |
| ⑦ (6/2) | 【到達目標】流行だけではなく、様々なカラーメイクが出来るようになる アイシャドウ・ビューラー・マスカラ・アイラインで印象的な目元に仕上げる(様々なカラーを使いこなす & グラデーションをかけたアイメイクを実践) 小テスト3点 | ⑮ (8/25) | 【定期試験】60点 テーマに沿って相モデルに似合うメイクを時間内に仕上げる 定期試験60点 |
| ⑧ (6/9) | 【到達目標】色々な眉に対応できるように技術を身に付ける 眉メイク～相モデルに似合う眉毛を綺麗に描く 小テスト4点 | 【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | |

【履修に当たっての心構え・留意点】

忘れ物は自己管理不十分とみなし、小テストよりマイナスにする。

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|-----|------------------------------|--------------|--|----------|----|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | ネイルテクニクⅢ | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 60 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | コース | | | | 学年 | 2年生 | | |
| 講師名 | 山本麻美 高石若奈 一柳裕紀 坂下瑞綺 | 講師 プロフィール | <p>山本：日本ネイリスト協会常任本部認定講師、ネイルサロンPRISM代表、福祉ネイリスト、サロンスタッフ技術指導(新人研修外部講師)、検定審査、スクール講師など長年にわたり携わる</p> <p>高石：nail salon NU オーナーネイリスト。ネイリスト歴20年。認定講師資格を保有。サロン勤務やネイル講師の経験を経て、4年前に独立。国内外のネイルコンテストにて優勝を含む受賞歴多数。</p> <p>一柳：Nail Salon Willow代表。ネイリスト歴17年目。ネイリスト検定1級、ジェル検定上級を取得。オーダーされたデザインは基本断らないをモットーに仕事をしています。</p> <p>坂下：13期卒業生。ネイリスト13年目。アイリスト11年目。ネイリスト検定1級・ジェル検定上級・ネイルサロン衛生管理士・美容師免許等々を取得。ネイルサロン・アイラッシュサロンへの勤務を経て現在は独立し、オーナー兼技術者としてプライベートサロンを経営。コンテスト出場経験あり。</p> | | | | | | |

【授業を通じての到達目標】

ジェルネイル・ネイルアートの技法と専門知識を深め、最新のトレンドを顧客の好みやライフスタイルに落とし込んだデザイン提案ができるようになる。ネイルマシンの基本動作を学び、安全・実践的な施術ができるようになる。

【学習内容】

ジェルネイルの基礎、ネイルマシンの基礎を学ぶ。そしてアートやデザインを学び自分の爪だけでなくお客様の爪も施術出来るようになる。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

ネイルBOX一式

特になし、毎回の授業を真剣に受講してください

| 日時 | 授業計画 | 日時 | 授業計画 |
|-------------|--|--|--|
| ① (4/15) | <p>【到達目標】</p> <p>相モデルでケアからポリッシュのカラーリングを綺麗に施術出来るようになる</p> <p>小テスト2点</p> | ⑨ (6/17) | <p>【到達目標】</p> <p>相モデルでマシーンケア、ワンカラー、マシーンオフを出来るようになる(先週と施術者、モデル交代して行う)</p> <p>小テスト3点</p> |
| ② (4/22) | <p>【到達目標】</p> <p>相モデルでケアからポリッシュのカラーリング、フラットアートを綺麗に施術出来るようになる</p> <p>小テスト2点</p> | ⑩ (6/24) | <p>【到達目標】</p> <p>トレンドアートを学び出来るようになる(チップで作成)</p> <p>小テスト3点</p> |
| ③ (4/29) | <p>【到達目標】</p> <p>相モデルでケアからポリッシュのカラーリング、フラットアートをお客様に施術するようになる</p> <p>小テスト3点</p> | ⑪ (7/1) | <p>【到達目標】</p> <p>トレンドアートを学び出来るようになる(自分の爪で行う)</p> <p>小テスト3点</p> |
| ④ (5/13) | <p>【到達目標】</p> <p>マシーンによるドライケアの仕方を学び自分の爪に出来るようになる、ベースジェル、カラーリング、トップジェルの塗布の仕方を学び自分の爪に塗れるようになる(マシーンケアがジェルどちらかを行い次週交代する)</p> <p>小テスト3点</p> | ⑫ (7/8) | <p>【到達目標】</p> <p>トレンドアートを学び出来るようになる(相モデルで行う)</p> <p>小テスト3点</p> |
| ⑤ (5/20) | <p>【到達目標】</p> <p>マシーンによるドライケアの仕方を学び自分の爪に出来るようになる、ベースジェル、カラーリング、トップジェルの塗布の仕方を学び自分の爪に塗れるようになる(先週と交代)</p> <p>小テスト3点</p> | ⑬ (7/15) | <p>【到達目標】</p> <p>トレンドアートを学び出来るようになる(相モデルで行う)</p> <p>小テスト3点</p> |
| ⑥ (5/27) | <p>【到達目標】</p> <p>ジェルのワンカラー、グラデーション、フレンチのデザインを出来るようになる</p> <p>小テスト3点</p> | ⑭ (8/19) | <p>【到達目標】</p> <p>定期試験のデザイン画作成や準備</p> <p>小テスト3点</p> |
| ⑦ (6/3) | <p>【到達目標】</p> <p>マグネットネイル、ミラーネイル、オーロラネイルを出来るようになる、マシーンによるジェルネイルのオフを出来るようになる</p> <p>小テスト3点</p> | ⑮ (8/26) | <p>【定期試験】60</p> <p>定期試験、3Sで学んだアートや技術を使いアートチップを作成、撮影、提出(アートチップ10枚作成、提出)</p> |
| ⑧ (6/10) | <p>【到達目標】</p> <p>相モデルでマシーンケア、ワンカラー、マシーンオフを出来るようになる(1日施術者、1日モデル)</p> <p>小テスト3点</p> | <p>【成績評価の方法と基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 <ul style="list-style-type: none"> A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 <ul style="list-style-type: none"> 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | |

【履修に当たっての心構え・留意点】

授業が始まる時には授業を受ける準備が出来ていること

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|---|--|--------------|---|----------|--|--|-----|------|-------|
| 科目名 | エステティックテクニクⅢ | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 60 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | コース | | | | 学年 | 2年生 | | |
| 講師名 | 山下 優 | 講師 プロフィール | エステライセンスコース卒業生、CIDESCO国際エステシヤン 卒業後、市内ホテル専属エステサロンにて、日本人～海外の方々へエステ・メイク・ネイルを担当。 現在は、著名人・タレント・インフルエンサー等も多く来店される痩身・体質・肌質改善をメインとしたエ ステサロンのマネージャーとして勤務。悩みを根本原因から解決すること、身体の内側や心が健康で あることが外見の美しさにも繋がっていることを日々伝えている。新人育成にも携わっている。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 | | | | | | | | | |
| ボディエステティックの基礎知識を応用し、機器を用いたケアを含む施術を実践できるようになる。顧客の悩みに 合わせた施術プランを立て実践できるようになる。プロのエステシヤンとして信頼される佇まいを体現できよ うになる。 | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 | | | | | | | | | |
| 美容・健康に関する知識を幅広く身に付け、自らも美しくなる エステティックを楽しみながら学び、人間力・即戦力・提案力・発言力のある美容業界人になる | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習・宿題・課題など】 | | | | |
| 教科書(Ajesthe、AEA)、実技道具一式、筆記用具、メモ帳 ※クリアファイル、その他配布資料 | | | | | 授業内容の復習・まとめ コンサルテーションシート提出 | | | | |
| 日時 | 授業計画 | | | | 日時 | 授業計画 | | | |
| ① 1組 4/13 2組 4/15 | 【到達目標】1年時の確認・統一、次週以降スムーズに準備を受けられるようになる 資料配布・確認、ベッド・ワゴンセッティング統一 実技 ご案内～コンサルテーションの確認・統一 ★小テスト 3点 (ご案内～コンサルテーション ※1年時の確認) | | | | ⑨ 1組 6/22 2組 6/24 | 【到達目標】ワックス脱毛が出来るようになる 座学 効果、注意事項、禁忌事項 デモ ワックス脱毛 実技 ご案内～コンサルテーション～ワックス脱毛 ★小テスト 3点 (コンサルテーションシート提出) | | | |
| ② 1組 4/20 2組 4/22 | 【到達目標】より高い接客力・技術力を身に付ける 座学 コンサルテーション (内容確認・書き方) 実技 ご案内～コンサルテーション～下肢後面マッサージ ★小テスト 3点 (下肢後面マッサージ ※1年時の確認) | | | | ⑩ 1組 6/29 2組 7/1 | 【到達目標】ワックス脱毛が出来るようになる 座学 デモ ワックス脱毛 実技 ご案内～コンサルテーション～ワックス脱毛 ★小テスト 3点 (ワックス脱毛、口頭試問) | | | |
| ③ 1組 5/11 2組 5/13 | 【到達目標】より高い接客力・技術力・新しい化粧品知識を身に付ける 座学 化粧品 デモ 下肢後面マッサージ 実技 ご案内～コンサルテーション～下肢前面マッサージ ★小テスト 3点 (下肢前面マッサージ ※1年時の確認) | | | | ⑪ 1組 7/6 2組 7/8 | 【到達目標】お客様のお悩み・ご要望に合わせた施術の提供が出来るようになる 座学 実技 ご案内～コンサルテーション～お客様のお悩み・ご要望に合わせた施術 ★小テスト 3点 (コンサルテーションシート提出) | | | |
| ④ 1組 5/18 2組 5/20 | 【到達目標】新しい技術を身に付ける、化粧品の選択が出来るようになる 座学 施術部位の選び方、組み合わせ方 デモ 下肢前面マッサージ 実技 ご案内～コンサルテーション～上肢マッサージ ★小テスト 3点 (上肢マッサージ ※1年時の確認) | | | | ⑫ 1組 7/21 2組 7/15 | 【到達目標】お客様のお悩み・ご要望に合わせた施術の提供が出来るようになる 座学 実技 ご案内～コンサルテーション～お客様のお悩み・ご要望に合わせた施術 ★小テスト 3点 (マッサージ) | | | |
| ⑤ 1組 5/25 2組 5/27 | 【到達目標】ボディ機器(ホットストーン)が出来るようになる 座学 効果、注意事項、禁忌事項 デモ ホットストーンマッサージ 実技 ご案内～コンサルテーション～ホットストーンマッサージ ★小テスト 3点 (コンサルテーションシート提出) | | | | ⑬ 1組 8/17 2組 8/19 | 【到達目標】お客様のお悩み・ご要望に合わせた施術の提供が出来るようになる 座学 実技 ご案内～コンサルテーション～お客様のお悩み・ご要望に合わせた施術 ★小テスト 4点 (コンサルテーションシート提出) | | | |
| ⑥ 1組 6/1 2組 6/3 | 【到達目標】ボディ機器(ホットストーン)が出来るようになる 座学 デモ 頭部・頸部・デコルテ(ボディーver.)マッサージ 実技 ご案内～コンサルテーション～ホットストーンマッサージ ★小テスト 3点 (ホットストーンマッサージ、口頭試問) | | | | ⑭ 1組 8/24 2組 8/26 | 【到達目標】定期試験に向けた事前準備を整える 座学 定期試験用コンサルテーションシート作成 実技 ご案内～コンサルテーション～定期試験対策の実技練習 | | | |
| ⑦ 1組 6/8 2組 6/10 | 【到達目標】ボディ機器(G5)が出来るようになる 座学 効果、注意事項、禁忌事項 デモ G5 実技 ご案内～コンサルテーション～G5 ★小テスト 3点 (ご案内～誘導～コンサルテーション) | | | | ⑮ 1組 9/3 2組 9/4 | 【定期試験】60 ★定期試験 | | | |
| ⑧ 1組 6/15 2組 6/17 | 【到達目標】ボディ機器(G5)が出来るようになる 座学 コンサルテーション (機器・部位の選び方) デモ 実技 ご案内～コンサルテーション～G5 ★小テスト 3点 (G5、口頭試問) | | | | 【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |
| 身だしなみは、授業前に整えておく。 身だしなみ・忘れ物は毎回チェックを行い、不足があった場合は、小テスト から減点とする。 | | | | | | | | | |

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|-----|------------------|--------------|---|----------|----|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | ブランド別メイクアップテクニック | 必修 選択の別 | 選択必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 60 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | コース | | | | 学年 | 2年生 | | |
| 講師名 | 石塚 絢 大谷 奈津美 | 講師 プロフィール | 石塚:美容部員として長年にわたり現場経験を積み、多くのお客様へのメイク提案を担当。現在も外部にてメイクアップ活動を行い、トレンドと実践を融合した指導を行っている。 大谷:札幌ベルエポック美容専門学校を卒業後、札幌市内百貨店のDiorで美容部員として経験を積み、社内資格であるスキンケアスペシャリストの資格を取得。 | | | | | | |

【授業を通じての到達目標】

化粧品企業の概要を学び、カウンセリングを通し要望に沿った商品提案とタッチアップが出来るようになる。

【学習内容】

化粧品会社の概要や製品について学び、カウンセリングを行い要望に沿ったタッチアップを行う。

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

百貨店・化粧品専門店・ドラッグストアを利用する際は美容部員の接客や雰囲気などに注目すること

| 日時 | 授業計画 | 日時 | 授業計画 |
|-------------------|---|--|--|
| ① (4/16) | 【到達目標】 オリエンテーション 授業概要・評価方法の説明 化粧品の歴史・過去のトレンドメイクについて理解する | ⑨ (6/18) | 【到達目標】 NARS:ブランドコンセプトについて理解を深め表現できるようになる 肌作り(素肌感)と色の引き算メイク 小テスト:2点 |
| ② (4/23) | 【到達目標】 CHANEL:ブランドコンセプトや世界観の理解を深め表現できるようになる シンプルで強さのあるメイク 小テスト:4点 | ⑩ (6/25) | 【到達目標】 資生堂:ブランドコンセプトの理解を深め表現できるようになる クレド・ポー・ボーテ:高級ライン・上品、知性を意識したメイク IPSA:独逸の肌計測・自律美肌メイク 小テスト:2点 |
| ③ (4/30) | 【到達目標】 LVMHグループ DIOR:ファッションとメイクの関係性の理解を深め表現できるようになる 洗練された立体メイク 小テスト:4点 | ⑪ (7/2) | 【到達目標】 エキップ:ブランドコンセプトの知識を深め表現できるようになる RMK:カジュアルメイク(素肌感) SUQQU:大人の艶、骨格メイクと日本人に合わせた色彩 小テスト:2点 |
| ④ (5/14) | 【到達目標】 ELCジャパン MAC:ブランドコンセプトの理解を深め表現できるようになる クリエイティブメイク 小テスト:4点 | ⑫ (7/9) | 【到達目標】 KOSE:ブランドコンセプトの理解を深め表現できるようになる コスメデコルテ:肌本来の美しさと透明感(洗練されたエレガントメイク) ALBION:透明肌、清潔感、健康的に見えるメイク 小テスト:2点 |
| ⑤ (5/21) | 【到達目標】 ELCジャパン:ブランドコンセプトの理解を深め表現できるようになる エステーローダー:上質さ洗練されたメイク CLINIQUE:皮膚学に基づいた健やかな肌作り TOMFORDブランド:魅惑的で洗練されたラグジュアリーメイク 小テスト:4点 | ⑬ (7/16) | 【到達目標】 日本ロレアル SHU UEMURA:ブランドコンセプトの理解を深め表現できるようになる 自由でクリエイティブなメイク 小テスト:2点 |
| ⑥ (5/28) | 【到達目標】 日本ロレアル イヴサンローラン:ブランドコンセプトの理解を深め表現できるようになる 光を操るベースメイクと色使いの応用メイク 小テスト:4点 | ⑭ (8/20) | 【到達目標】 定期試験準備 ブランド特徴・商品特徴・モデルの要望に合わせた提案シートの作成 |
| ⑦ (6/4) | 【到達目標】 JILLSTUART:ブランドコンセプトの理解を深め表現できるようになる 可愛らしく上品なフェミニンメイク 小テスト:4点 | ⑮ (8/27) | 【定期試験】60 定期試験 モデルの悩みに沿ったメイクの提案ができるようになる これまで学んだブランドの特徴を基にモデルの要望に最適な提案を行う |
| ⑧ (6/11) | 【到達目標】 中間実技実習 ブランドコンセプトや世界観を表現したメイクができるようになる ご要望に合わせたメイク提案ができるようになる 2~7週目までに学んだ中から1つ選び実践する 小テスト:6点 | 【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | |

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|--|---|--------------|--|----------|---|--|-----|------|-------|
| 科目名 | ネイル検定 | 必修 選択の別 | 選択必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 60 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | コース | | | | 学年 | 2年生 | | |
| 講師名 | 大窪史子 山本麻美 | 講師 プロフィール | 日本ネイリスト協会本部認定講師。2011年ネイルアトリエmipccipをオープン。ネイル技術指導や各種資格講習の講師活動を中心に、サロンワークにも従事している。これまでに、セミナー講師、コンテスト審査、検定試験審査、イベントでの技術デモンストレーションなどを経験。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 | | | | | | | | | |
| JNAネイリスト検定初級、または中級の合格を目指す | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 | | | | | | | | | |
| ネイルの基礎技術と検定に必要な知識を学び、段階的な実技練習を通して技術を習得する。タイムトライアルや模擬試験を行い、合格に向けた実践力を身につける。 | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習・宿題・課題など】 | | | | |
| ネイル教材一式、JNAテクニカルシステム#ジェルネイル、筆記用具 | | | | | 毎授業後にTeamsに掲載される次回授業の案内を確認し、必要な準備を行うこと。やむを得ず欠席した場合は、配布資料や動画を確認し、可能な限り各自で学習を補い、次回の授業に支障がないよう備えること。 | | | | |
| 日時 | 授業計画 | | | | 日時 | 授業計画 | | | |
| ① (4/16) | 【到達目標】 ◆初級 ジェルカラーリングの基礎を学び、プレレーションからワンカラーまで施術できるようになる。 ◆中級 ジェルグラデーションとファイルのみで行う除去の手順を学び、スムーズに施術できるようになる。 | | | | ⑨ (6/18) | 【到達目標】 ◆共通 検定筆記試験の模擬問題に取り組み、合格ラインに向けて自身の苦手分野に気づくことができるようになる。 ◆初級 ネイルアートのバリエーションを学び、チップ制作を通してデザイン表現の幅を広げることができるようになる。 ◆中級 検定第二課題のタイムトライアルを通して、各工程の時間配分を把握し、目標時間内に完成させるための課題を明確にできるようになる。 | | | |
| ② (4/23) | 【到達目標】 ◆初級 ピーコックアートの手順を学び、ワンカラーとアートを組み合わせるようになる。 ◆中級 フレンチジェルネイルの手順を学び、スムーズに施術できるようになる。 | | | | ⑩ (6/25) | 【到達目標】 ◆初級 検定第二課題のタイムトライアルを行い、時間配分を意識して施術できるようになる。また、試験に向けた練習計画を立て、課題に応じた取り組みができるようになる。 ◆中級 検定第二課題のタイムトライアルを行い、目標時間内に施術できるようになる。また、試験に向けた練習計画を立て、課題を明確にして取り組むことができるようになる。 | | | |
| ③ (4/30) | 【到達目標】 ◆共通 ジェルネイルに関する基礎知識を学び、検定で出題頻度の高い問題を解くことができるようになる。 ◆初級 ワンカラーとピーコックアートを練習し、スムーズに施術できるようになる。 ◆中級 グラデーションとフレンチを練習し、統一感のある仕上がりで施術できるようになる。 | | | | ⑪ (7/2) | 【到達目標】 ◆共通 検定筆記試験の模擬試験に取り組み、合格ラインに達することができるようになる。 ◆初級 検定第二課題のタイムトライアルを行い、採点とフィードバックを通して課題を把握し、改善につなげることができるようになる。 ◆中級 検定第二課題のタイムトライアルを行い、採点とフィードバックを通して課題を明確にし、精度を高めることができるようになる。 | | | |
| ④ (5/14) | 【到達目標】 ◆初級 検定第二課題実技の内容と流れを理解し、手順を組み立てながら施術できるようになる。 ◆中級 フォーム装着からファイリングまでの手順を学び、ジェルスカルプチュアを完成させることができるようになる。 | | | | ⑫ (7/9) | 【到達目標】 ◆共通 クリアチップを使った長さ出しの手順を学び、基本的な技術として活用できるようになる。またネイルアートのバリエーションを学び、チップ制作を通してデザイン表現の幅を広げることができるようになる。 | | | |
| ⑤ (5/21) | 【到達目標】 ◆初級 検定第二課題実技工程を通して練習し、スムーズに施術できるようになる。 ◆中級 ジェルのファイリング除去からジェルスカルプチュア装着までの流れを練習し、フレンチと組み合わせて施術できるようになる。 | | | | ⑬ (7/16) | 【到達目標】 ◆共通 タイムトライアルを通して施術の精度と時間配分を見直し、自身の課題を整理して今後の練習に繋げることができるようになる。 | | | |
| ⑥ (5/28) | 【到達目標】 ◆初級 検定第一課題のネイルケアカラーリングを見直し、手順に沿って安定して施術できるようになる。 ◆中級 検定第二課題の内容と流れを理解し、手順を組み立てながら施術できるようになる。 | | | | ⑭ (8/20) | 【到達目標】 ◆共通 検定に向けた最終練習として、テーブルセッティングや実技内容の確認を行い、タイムトライアルと採点を通して安定した施術ができるようになる。 | | | |
| ⑦ (6/4) | 【到達目標】 ◆初級 モデルへのジェル施術を通して、ハンドと人の手に装着する際の違いに気づき、注意点を意識して施術できるようになる。また、ジェルオフの手順を学び、適切に行えるようになる。 ◆中級 モデルへのジェル施術を通して、プロとして必要な技術や注意点に気づき、相手に配慮しながら施術できるようになる。 | | | | ⑮ (8/27) | 【定期試験】60 ◆共通 検定試験において、習得した知識と技術を発揮し、合格基準に達することができるようになる。 | | | |
| ⑧ (6/11) | 【到達目標】 ◆初級 ネイルアートのバリエーションを学び、チップ制作を通して基本的なデザイン表現ができるようになる。 ◆中級 ジェルスカルプチュアの工程ごとの練習を通して理解を深め、安定した技術で施術できるようになる。 | | | | 【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |
| 技術だけでなく、相手への配慮や丁寧な施術を意識して取り組むこと。また、準備や片付けも含めて主体的に行動し、責任を持って授業に参加すること。 | | | | | | | | | |

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|-----|------------------------|--------------|---|----------|----|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | 検定対策 (認定フェイシャル&ボディ) | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | コース | | | | 学年 | 2年生 | | |
| 講師名 | 藤村 麗 | 講師 プロフィール | 札幌ベルエポック美容専門学校卒業。CIDESCO国際ライセンス、AJESTHE認定講師、AEA上級工認定ステティシャンなどの資格を保持。大手エステサロンや脱毛サロンなどで勤務。現在は、専門学校でエステティックの授業を担当させて頂きながら個人サロンを経営。 | | | | | | |

【授業を通じての到達目標】

認定フェイシャルエステティシャン・認定ボディエステティシャンの合格をめざす

【学習内容】

エステティックの基礎知識を身につけ、認定フェイシャル・ボディエステティシャンに合格し、お客様それぞれのお肌やお身体に合ったアドバイスができるようになる。

【使用教科書・教材・参考図書】

Ajeste認定フェイシャルエステティシャン、ボディエステティシャン理論と技術

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

過去の問題、試験例題

| 日時 | 授業計画 | 日時 | 授業計画 |
|-------------|---|--|--|
| ① (4/14) | <p>【到達目標】Chapter1(エステティックについての基礎知識を理解する)</p> <p>Chapter1 エステティックとは 1-1エステティックの概念・1-2エステティックの語源・1-3エステティックの領域 1-4エステティックの歴史とエステティシャン資格・1-5エステティックにかかわる法律 1-6特定商取引法・1-7割賦販売法・1-8エステティック業界の統一自主基準</p> | ⑨ (6/16) | <p>【到達目標】Chapter9(栄養の知識を理解する)</p> <p>Chapter9栄養の知識 9-1栄養素の種類・9-2五大栄養素・9-3食事バランスガイド 9-4基礎代謝とエネルギー・9-5美容と栄養</p> |
| ② (4/21) | <p>【到達目標】Chapter2(ホメオスタシスとは何かを理解する)</p> <p>Chapter2 ホメオスタシスとストレス 2-1生命誕生の歴史・2-2ホメオスタシスとは 2-3ホメオスタシスを制御するしくみ・2-4ホメオスタシスを乱すストレス 小テスト① 5点</p> | ⑩ (6/23) | <p>【到達目標】Chapter10(エステティックにおける衛生と消毒を理解する)</p> <p>Chapter10エステティックにおける衛生と消毒 10-1衛生管理の考え方・10-2感染症について・10-3感染経路について 10-4正しい手洗いの方法・10-5消毒方法について 10-6機器、備品の洗浄消毒の手順・10-7エステティックの衛生基準 小テスト⑤ 5点</p> |
| ③ (4/28) | <p>【到達目標】Chapter3(身体のしくみと働きを理解する I)</p> <p>Chapter3 身体のしくみと働き I 3-1身体の基本・3-2骨格系、筋肉・3-3神経系・3-4感覚・3-5循環器系 3-6消化器系・3-7泌尿器系・3-8呼吸器系・3-9内分泌系、生殖器系</p> | ⑪ (6/30) | <p>【到達目標】Chapter11(エステティックの基礎知識を理解する)</p> <p>chapter11エステティックの基礎知識 11-1エステティックの事前準備 11-2エステティシャンの身体の使い方</p> |
| ④ (5/12) | <p>【到達目標】Chapter4(身体のしくみと働きを理解する II)</p> <p>Chapter4身体のしくみと働き II 4-1筋肉の種類と筋疲労・4-2リンパ系の働きと全身のリンパ筋 4-3運動の重要性・4-4運動とアンチエイジング 4-5体型のバランス(プロポーション)・4-6身体の状態とお手入れのポイント 小テスト② 5点</p> | ⑫ (7/7) | <p>【到達目標】Chapter12(ボディエステティックの基礎知識を理解する)</p> <p>Chapter12ボディエステティックの基礎知識 12-1ボディエステティックの目的と効果 12-2ボディエステティックの流れ・12-3施術前に行うこと 12-4ボディトリートメント・12-5ボディマッサージ 小テスト⑥ 5点</p> |
| ⑤ (5/19) | <p>【到達目標】Chapter5(皮膚のしくみと働きを理解する I)</p> <p>Chapter5皮膚のしくみと働き I 5-1皮膚の大切な役割・5-2皮膚の基本(構造と働き)・5-3美容に大切な皮膚の働き 5-4肌タイプとお手入れのポイント・5-5さまざまな皮膚の状態とお手入れのポイント 5-6季節と肌について</p> | ⑬ (7/14) | <p>【到達目標】Chapter13(フェイシャルエステティックの基礎知識を理解する)</p> <p>Chapter13フェイシャルエステティックの基礎知識 13-1フェイシャルエステティックの目的と効果 13-2フェイシャルエステティックの流れ・13-3施術前に行うこと 13-4フェイシャルトリートメント・13-5フェイシャルマッサージ</p> |
| ⑥ (5/26) | <p>【到達目標】Chapter6(皮膚のしくみと働きを理解する II)</p> <p>Chapter6皮膚のしくみと働き II 6-1エイジングとお手入れのポイント・6-2女性ホルモンと肌への影響 6-3ストレスと肌への影響・6-4肌荒れと敏感肌 6-5皮膚疾患について・6-6その他の肌への影響 小テスト③ 5点</p> | ⑭ (8/18) | <p>【到達目標】合格点をとる</p> <p>模擬試験 小テスト⑦ 10点</p> |
| ⑦ (6/2) | <p>【到達目標】Chapter7(エステティックカウンセリングを理解する)</p> <p>Chapter7エステティックカウンセリングとは 7-1カウンセリングとエステティックカウンセラーの役割 7-2顧客心理とエステティックカウンセリングについて 7-3エステティックカウンセリングの流れ 7-4接客マナー</p> | ⑮ (8/25) | <p>【定期試験】60</p> <p>認定フェイシャル&ボディエステティシャン筆記試験</p> |
| ⑧ (6/9) | <p>【到達目標】Chapter8(化粧品の種類と働きを理解する)</p> <p>Chapter8化粧品の種類と働き 8-1化粧品概論・8-2化粧品の原料・8-3化粧品に用いられる薬剤とその働き 8-4フェイシャル化粧品・8-5ボディ化粧品 小テスト④ 5点</p> | <p>【成績評価の方法と基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | |

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|-----|------------------|--------------|---|----------|----|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | 検定対策(サービス接客&マナー) | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | コース | | | | 学年 | 2年生 | | |
| 講師名 | 高木佳子 | 講師 プロフィール | 大手化粧品メーカーにて美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで寄与。その後北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてエアブラシメイクの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュインストラクターを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、官庁、企業研修や高校でのソーシャルマナー、就職講座、模擬面接、接客力向上ステップ、指導力研修などを担当。札幌ベルエポックでは、接客、マナー、化粧品検定、インバウンド等の授業を担当。 | | | | | | |

【授業を通じての到達目標】

サービス接客検定3級の合格を目指すとともに社会人基礎力を身に付け、3年後5年後の目標設定を行いキャリア形成に必要なことを学び理解する

【学習内容】

サービス接客検定3級 基本的なサービスの知識(専門知識、一般知識他)
 接客者に求められている対人技能(身だしなみ、話し方、所作他)、ビジネスマナーの基本を学ぶ。

【使用教科書・教材・参考図書】

サービス接客検定3級(公式テキスト・実問題集) 筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

検定合格を目指して、自身で覚える工夫をする。宿題提出

| 日時 | 授業計画 | 日時 | 授業計画 |
|-------------|--|--|---|
| ① (4/14) | 【到達目標】2 サービス接客検定の概要、ビジネスマナーの必要性を理解できるようになる <input type="checkbox"/> 授業内容を理解し、自身の目標が立案できるようになる <input type="checkbox"/> CS5原則確認 <input type="checkbox"/> | ⑨ (6/16) | 【到達目標】3 <input type="checkbox"/> サービス接客検定 対人技能 話し方 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 接客用語・基本的な話し方・提示、説明の仕方について理解できるようになる <input type="checkbox"/> |
| ② (4/21) | 【到達目標】2 サービス接客検定 サービススタッフの資質 <input type="checkbox"/> 必要とされる要件について理解できるようになる <input type="checkbox"/> | ⑩ (6/23) | 【到達目標】3 サービス接客検定 対人技能 服装 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 接客者としての適切な服装について理解できるようになる <input type="checkbox"/> |
| ③ (4/28) | 【到達目標】3 サービス接客検定 サービススタッフの資質 <input type="checkbox"/> 従業要件について理解できるようになる <input type="checkbox"/> | ⑪ (6/30) | 【到達目標】3 <input type="checkbox"/> サービス接客検定 実務技能 問題処理 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 問題処理について理解できるようになる <input type="checkbox"/> |
| ④ (5/12) | 【到達目標】3 サービス接客検定 専門知識 サービス知識 <input type="checkbox"/> 意義・機能・種類について理解できるようになる <input type="checkbox"/> | ⑫ (7/7) | 【到達目標】3 <input type="checkbox"/> サービス接客検定 実務技能 環境整備 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 環境整備について理解できるようになる <input type="checkbox"/> |
| ⑤ (5/19) | 【到達目標】3 サービス接客検定 専門知識 従業知識 <input type="checkbox"/> 商業用語・経済用語について理解できるようになる <input type="checkbox"/> | ⑬ (7/14) | 【到達目標】3 <input type="checkbox"/> サービス接客検定 実務技能 金品管理 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金品管理について理解できるようになる <input type="checkbox"/> |
| ⑥ (5/26) | 【到達目標】3 サービス接客検定 一般知識 社会常識 <input type="checkbox"/> 社会常識について理解できるようになる <input type="checkbox"/> | ⑭ (8/18) | 【到達目標】3 <input type="checkbox"/> サービス接客検定 実務技能 社交業務 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社交業務について理解できるようになる <input type="checkbox"/> |
| ⑦ (6/2) | 【到達目標】3 サービス接客検定 対人技能 人間関係 <input type="checkbox"/> 一般的人間関係について理解できるようになる <input type="checkbox"/> | ⑮ (8/25) | 【定期試験】60 サービス接客3級 これまでの授業で身につけた知識をペーパーテストで確認 <input type="checkbox"/> |
| ⑧ (6/9) | 【到達目標】3 サービス接客検定 対人技能 接客知識 <input type="checkbox"/> 対人心理・接客者としてのマナーの心得について理解できるようになる <input type="checkbox"/> | 【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | |

【履修に当たっての心構え・留意点】

忘れ物・授業受講姿勢についての指導、必要項目のメモを取る
 授業出席・遅刻の厳重管理と指導

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|-----|-------------------|--------------|---|----------|----|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | カウンセリング&プレゼンテーション | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 3S | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | コース | | | | 学年 | 2年生 | | |
| 講師名 | 本田 麻美 | 講師 プロフィール | 美容部員として10年勤務後、ヘアメイクサロンで5年勤務。現在フリーランスのヘアメイクとして活動中。 | | | | | | |

【授業を通じての到達目標】

販売の本質と購買新心理を理解し、顧客に対しての商品説明(商品販売)が出来るようになる。
商品販売に必要な手法を学ぶ

【学習内容】

販売員としての接客スキルを身につけ、現場で活かせる接客術をみにつける

【使用教科書・教材・参考図書】

ノート、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

| 日時 | 授業計画 | 日時 | 授業計画 |
|--|---|---|---|
| (4/16) | 【到達目標】笑顔の大切さについて学ぶ オリエンテーション お客様をお迎え、スムーズにコミュニケーションを取り自然な流れで商品紹介に繋げる接客スキルを身につける 2点 | ⑨ (6/18) | 【到達目標】下地・ファンデーション・パウダーの役割を理解する 下地・ファンデーション・パウダーを販売する為に必要なスキルを学ぶ 3点 |
| ② (4/23) | 【到達目標】プレゼンを通して良さを人に伝えるコツをつかむ 商品の特徴や良さを自分で調べプレゼンし、商品提案に活かせるようになる 3点 | ⑩ (6/25) | 【到達目標】カラー商品の提案力をつける アイシャドウやチーク、リップなどカラー商品を提案する接客スキルを学ぶ 3点 |
| ③ (4/30) | 【到達目標】間違っ使用している言葉遣いを正す 販売員として正しい言葉遣いを学び活かす 3点 | ⑪ (7/2) | 【到達目標】今までの学びを活かす 今までの学びを活かし接客する 2点 |
| ④ (5/14) | 【到達目標】スキンケアの成分を理解する スキンケア研究 3点 | ⑫ (7/9) | 【到達目標】今までの学びを活かす 今までの学びを活かし接客する 3点 |
| ⑤ (5/21) | 【到達目標】スキンケア成分を理解する スキンケア研究 3点 | ⑬ (7/16) | 【到達目標】テストに向けて今までの振り返り テスト対策 |
| ⑥ (5/28) | 【到達目標】クレンジング・洗顔について理解する クレンジング・洗顔を販売する為のスキルを学ぶ 3点 | ⑭ (8/20) | 【到達目標】テストに向けて今までの振り返り テスト対策 |
| ⑦ (6/4) | 【到達目標】化粧水・乳液・クリームの必要性を理解する 化粧水・乳液・クリームを販売する為のスキルを学ぶ 3点 | ⑮ (8/27) | 【定期試験】60 お客様をお迎え→コミュニケーション→商品提案→クロージングまで行う。笑顔、声のトーン、トーク内容、立ち振る舞い、所作、言葉遣いなど評価項目とする。 |
| ⑧ (6/11) | 【到達目標】美容液パックの必要性を理解する 美容液パックを販売する為のスキルを学ぶ 3点 | 【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 忘れ物は小テストマイナス1点 | | | |